

◆ 2020 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 ふるさと創生クラブ

23A-34

代表者：代表理事 今村武蔵

URL : <http://www.tvg.ne.jp/furusatos/>

1. 活動が必要とされた状況

- ① ビオトープを活用し、西小学校の授業の一環として、自然観察会や夏休みの教室を開催し、自然とのふれ合いに貢献しているが、南側の水辺の土の浸食が激しく、魚や水中昆虫類の生存が懸念され、深さを取り戻すための浚渫が必要となった。
- ② 経年の老朽化により、隣接の田んぼへの水漏れが発生し、堰止めの対応が必要となった。
- ③ ビオトープの敷地内の雑草が、春、夏にかけて生い茂り、週一回程度の刈り込みが必要となり、不足している草刈機が必要となった。



2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

- ① 7月に予定した南側の土の浸食を取り戻すための工事は、西小学校 1,2 年生の自然観察会が 10 月にずれ込んだため、水抜き後に乾燥させ、12月に実施した。
- ② 隣接への水漏れを防止するため、材料の手配をし、会員での作業を実施する計画であったが、工程が難しく、専門業者に依頼して実施した。また、当初予定の材料が不足し、追加の材料を発注した。追加分は自己資金で賄った。
- ③ 草刈機については、申請許可を頂いた後に購入し、大いに役立っている。



3. 活動の成果

- ① ビオトープの土の浸食をはじめ、隣接への漏れが改善され、本来の姿のビオトープが復活し、自然環境を取り戻すにいたっている。
- ② 西小学校の自然観察会や、夏の水辺での子どもたちの、生き生きとした姿が想像され、今後の楽しみが増してきている。



4. 今後に残された課題

今後の維持管理をしっかりと行い、自然保護の啓発に努めていくことが課題である